

## 平成 28 年度住之江区教育関係事業一覧

	事業名	事業概要	27 年度 当初①	28 年度 予算②	増減 (②-①)
区まちづくり 推進費	こども学習サポート事業	長期休暇や放課後の全小・中学校に学習指導員を派遣し、学習習慣を定着させることで学力の向上を図る。 今年度は1校あたりの派遣時間を拡大するとともに、運用方法を改善し、実施している。 (H27) 90 時間 → (H28) 104 時間	6,057	6,932	874
	小・中学生の学習意欲向上事業	全小学校及び中学校 4 校を対象に漢検合格を目指す。 今年度から対象を拡大している。 (H27) 全小学校の 5 年生もしくは 6 年生 → (H28) 上記+7 小学校のもう 1 学年、4 中学校の 1 学年	1,668	3,471	2,057
	中学生の英語力向上支援	全中学校の 1 年生もしくは 2 年生を対象に英検合格を目指す。 今年度から対象を拡大している。 (H27) 全中学校の 1 年生もしくは 2 年生 → (H28) 上記+南港北中学校のもう 1 学年	1,486	1,406	△80
	発達障がいサポート事業	全小・中学校を対象に、発達障がい等によりサポートの必要な児童生徒に対し、教員の指示のもと、登下校や放課後等の課外活動の補助、校外学習等の付き添い等を行う。	5,214	5,171	△43

④ 教育関係事業一覧

区CM 自由経費	家庭児童相談運営費	専門知識を有する相談員を非常勤嘱託職員として区役所へ配置し、相談指導や要保護児童の調査等を行う。 大阪市の事業であるが、区独自で1名増員している。	8,407	8,813	406
	スクールカウンセラー事業	全小・中学校へカウンセラーを配置・定期訪問し、児童生徒の心のケアや保護者の悩み相談、教職員へのアドバイスを行う。	12,740	12,740	0
校長経営戦略 支援予算 (区担当教育 次長執行枠)	小中一貫校設立に向けた 特色ある教育環境づくり事業	平成30年度に敷地一体型小中一貫校(南港緑小・南港渚小・南港南中)の開校を予定している南港南中学校に特色ある教育の一環として、自主学習を促すためのe-ラーニング教材を取り入れ学力の向上を図る。	3,141	1,944	△1,197
	【新】住之江区基礎学力 アップ事業	放課後の中学校校舎で、民間の塾事業者等との連携により、課外授業を行なう。これにより、区内中学生の基礎学力アップ及び居場所づくりを目指す。また、大阪市塾代助成事業を活用することで、受講者負担の軽減及び受講機会の拡充を図る。 場所は加賀屋中学校、対象は区内全中学生。 平成28年8月1日開講予定。	—	1,716	1,716
	【新】小学生の国語力向上事業	住之江小学校及び平林小学校へ辞書を導入し、自主学習の時間等に児童自身が言葉を調べ、豊かな語彙力をつけるとともに、疑問に思ったことを調べる習慣をつけることで、総合的な国語力の向上を図る。	—	1,140	1,140

(単位：千円)